

目次

FISUEL からのお知らせ	1
FISUEL は ESF の取り組みに賛同しています	1



FISUEL からのお知らせ

世界電気保安パロメーター ウェブサイト (WSB) :

2021 年 11 月発行の最新のニュースレター第 43 号において、国際銅協会 / ECI (欧州銅協会) から Fisuel に転送提供された WSB に関してお知らせしました。その後、ニューカレドニアが、居住用建築物における電気設備の安全性を評価する質問票 (13 項目) に回答する最初の国となりました。

ニューカレドニアは、これまでに回答をした 41 か国に続く国となります。貴国が回答済みの国のリストに記載されていない場合には是非、[WSB/barometer/contribute website](https://www.fisuel.org/WSB/barometer/contribute_website) にアクセスして、登録をした後に回答を送信してください。

ニューカレドニアからの質問票への回答全文を読むには、[ここをクリック](#)してください。



FISUEL は ESF の取り組みに賛同しています



[アニメーションを閲覧するには、画像をクリックしてください](#)

例年通り、ESF (Electriciens sans frontières、国境なき電気技師団) は年末という機会を捉えて、パートナーの皆様からの支援を促進する取り組みを行います。

<https://www.fisuel.org/les-actualites/>

国境なき電気技師団がプロジェクトを実施する際には、多くのパートナーの皆様、特に国際社会の連帯を社会的責任の方針において重視したいと考えるパートナー企業や団体、そして個人の皆様からのご寄付に支えられています。

電気設備の使用の安全性を促進したいと考える Fisuel にとって、こうした安全性の促進を通じて、国際社会の連帯を促進することもまた、関心事項の核心に存在する事柄であると言えます。

年末のこの時期に、皆様も是非、国境なき電気技師団をご支援下さい。そのご支援によって、より多くの人々が電気を利用できるようになります。

→ 再生可能エネルギーの時代における電気の利用への不公平に対して、共に挑戦しましょう。ご寄付の際には、次の URL にアクセスしてください。

<https://electriciens-sans-frontieres.org/en/donate-2/>

電気を利用できる人が増えれば、連帯できる機会が増えます。そんな私たちならでの認識を踏まえて、連帯の気持ちを表現しましょう。

11 月 30 日は**国際寛大デー**、そして 12 月 20 日は**人間の連帯国際デー**です。

Jessie Le Magoarou (国境なき電気技師団 パートナーシップ担当官) <https://electriciens-sans-frontieres.org/> 電話 : 0033 (0)1 84 21 10 48